

10月号

School Aid Japan Cambodia

スクール・エイド・ジャパン・カンボジア



Dream通信

2008. 10. No.7

子どもたちの新学期がはじまりました ～各校合同の始業式～

2008年10月1日に園の子どもたちが通う学校の始業式が行われました。始業式はアッロンタナウ小学校という園と同じ地区にある学校で開催され、子どもたちが通うトルカポス小学校、ウオッチャ小学校、他2校の合計5校が参加した合同始業式でした。朝7時30分頃から各校の代表の子どもが新学期を祝う横断幕を手に続々とアッロンタナウ小学校に集合し、8時から式典が始まりました。カンボジア国歌斉唱では、園の子どもがマイクを持ち子どもたちを代表して国家を歌いました。アッロンタナウ小学校チアン・ダラウト校長から子どもたちに今年度の学校行事の



久しぶりに学校の友だちと笑顔で再会

～式典の流れ～

1. 各校集合・児童整列
2. 国歌掲揚・国歌斉唱
3. アッロンタナウ小学校校長挨拶
4. クラコー地区長挨拶
5. 教育局代理挨拶
6. 児童代表の言葉

説明があり、その後子どもたちへ学校で決められたルールを守ることや、自分たちの将来のために一生懸命勉強をすること、

などのメッセージを送りました。約2ヶ月振りに学校が始まり、園の子どもたちの表情には嬉しさと、緊張した様子が見られました。新しい学年でまたしっかりと勉強に取り組んでいってほしいと思っています。



近隣の学校の児童が次々と入場してきます



児童が揃い始業式が開催です



園の子どもがマイクで国歌斉唱



近隣の中学校でも始業式を開催

～園にお坊さんが来園しました～

カンボジアでは9月29日から10月1日までの間は日本でのお盆の時期にあたります。この期間は多くのカンボジアの人たちは故郷に里帰りをします。園の子どもたちは9月上旬に既に故郷への里帰りを済ませています。お寺への訪問も計画しましたが、カンボジアでは現在雨季のため、トラックの荷台に子どもが乗り、お寺まで行くことができないため、職員の発案で園にお坊さんと呼び、お経をあげてもらうことにしました。9月29日当日、園の職員がお坊さんへのお土産となる、ご飯やおかずなどの準備をしました。またお坊さんを迎えるための線香やろうそく、花なども揃えました。園の所在地はカンボジア、ポーサット州、クラコー地区です。クラコー地区にも多くのお寺がありますが、そのお寺とお坊さんをまとめているニアン・ナウスさんがボパソアン寺院から4人のお坊さんと来園しました。お坊さんの出迎えが終わった後に、まず人が守らなければならない人生の教訓について話がありました。嘘をつかないこと。殺生をしないこと。盗みをしないことなどです。そしてお坊さんが持参した入れ物



お坊さんを迎える準備をする職員



ご先祖様へごはんをお供えします



感謝をこめてお土産を渡します



お坊さんからのお経を聞く子どもたち

に子どもたちがご先祖様へのお供え物として順番にごはんを入れていきましました。その後お坊さんからお経を

～当日の流れ～

1. お坊さんを迎える準備
2. お坊さんから5つの教訓
3. ご先祖様へのお供え物
4. お坊さんからお経
5. お坊さんへのお土産
6. 子どもたちへの言葉

あげてもらい、子どもたちがお坊さんへのお土産を渡し、一通りのお経が終わった後に、ニアン・ナウスさんから子どもたちへの言葉がありました。

1. 勉強に真剣に取り組むこと、2. 園の職員の言うことを良く聞く事、3. 勉強だけでなく、園の仕事もしっかりと手伝うこと、4. 怠け者にならないこと、5. 自分の将来についてしっかりと考えること、の5点でした。子どもたちは終始神妙な表情で、お坊さんからの話を聞いていました。園でも常日頃から職員が子どもたちに伝えている言葉でした。お盆の時期とお正月はカンボジアの人たちにとってお寺に行きお坊さんにお経をあげてもらうことはとても大切な習慣です。今後もこの時期にお坊さんからお経をあげてもらうことを恒例の行事にしたいと思います。